

令和２年度事業計画

１ 基本方針

公益社団法人柏市シルバー人材センター（以下「センター」という。）は、昭和５５年９月の設立から、今年度４０周年を迎えます。事業運営も順調に推移しており、これもひとえに、会員の協力のもと、柏市をはじめ、民間企業や一般家庭の皆様方のご支援の賜物であります。

さて、我が国をみますと人生１００年時代の超高齢化社会に突入しております。国は、「ニッポン１億総活躍プラン」や「働き方改革実行計画」に示されているとおり、全ての年代の人が希望に応じて活躍できるエイジレス社会を目指すことを掲げています。

こうした中、地域社会の活性化に貢献するセンターの役割は大きく、その期待はより一層大きなものとなっています。

今年度は、第３次基本計画の仕上げの年です。引き続き、重点目標である会員拡大を推進するため、市の広報紙を活用した入会説明会や女性限定説明会の案内を実施するとともに、市内小中学校の事務補助業務や広報紙の配布等就業機会の拡大に向けた検討も行います。

激変する社会の流れに対応できる新しい視点と改革の意識を持ちながら、これからも会員ファーストを念頭に、センターの基本理念である「自主・自立、共働・共助」のもと、事業計画を推進致します。

２ 事業計画

（１）センターの組織体制の強化

① 総会出席率の向上

総会出席率の向上を図るため、地域班会議、広報紙等で積極的な参加を促す。また、令和元年度総会出欠席無回答者には、昨年同様に通知文の送付と電話連絡を行い、総会への参加を呼びかける。当日出席できない会員へは、委任状及び議決権行使書の提出を促し、委任状及び議決権行使書の提出を含め、８５％以上の出席率を目標とする。

② 地域班会議開催率の向上

地域班会議の開催回数を、各班年２回、合同班会議も含め、全体で９２回（試行中の篠籠田２班を含め）開催を目標とする。

③地域班会議参加率の向上

地域班会議は、会員の自主的・自発的な活動を促し、会員のセンター運営への参画や会員相互の連携を高める場です。特に新入会員への会員研修やチラシの配布等を通じ、班会議参加への意識付けを行い、参加率30%を目標とする。また、班活動の活性化を目的に、構成人員15人程度の班編成（少人数地域班：篠籠田2班）の試行を継続する。

④地区別就業相談会の開催

8地区で出張未就業相談会を実施するとともに、毎月1回最終水曜日を未就業相談日とし、未就業会員の解消を図る。

⑤職群班活動の推進

定期的な職群班会議を開催し、事務局と就業会員の連携、会員同士の情報の共有化を図る。また、福祉・家事援助サービスについては、班の設置を検討し、職群班全体の活性化を図る。更に、就業先リーダーへの対応を検討する。

職群班会議

パソコン班6回、除草班4回、駐輪場班4回、福祉・家事援助サービス班2回、植木班10回の会議をそれぞれ開催する。

（2）事務局体制の強化・充実

①事務局組織の強化

職員の人材育成とモチベーションアップに繋げるため、人事評価制度を導入する。また、職員の資質向上を図り、その能力を最大限に引き出すため民間企業が実施している公開講座（管理職研修・リーダーシップ研修・プレゼンテーション研修・ビジネス文書研修）に参加し、適正な役割分担のもと事務局組織の強化に努める。

②事務局機能の充実

理事会、三役会議、専門部会等を通じ、役員と事務局職員が意見を出し合い、課題や情報の共有化を図り、会員や発注者への対応力を向上する。

③他センターの情報収集

千葉県シルバー人材センター連合会主催の会議や東葛地区シルバー人材センター連絡会議、県内7市シルバー人材センター意見交換会等に参加し、各シルバー人材センター職員との交流

を図り、情報収集に努める。また、県外のシルバー人材センターにも目を向け、視察研修を実施する。

(3) 会員の拡充と広報の充実

① 会員の拡大

前年度末会員数100人増を目標とし、入会説明会を昨年度同様に実施する。特に女性会員の拡大に力を入れ、女性限定説明会を2回開催する。また、柏市の広報紙活用による入会説明会の案内や柏市生涯現役促進協議会が開催するセミナーにて、センターの紹介を行う。更に、役職員による駅前PR活動や新たなポスターを作成して町内会掲示板等に掲示する。

② ホームページの更新と掲載内容の充実

会員の就業風景や入会説明会の日程等、センターに興味を持ってもらうような内容に努める。また、既存会員の保有資格を掲載し、受注拡大に繋げていく。

③ 広報紙「ゆずりは」と柏シルバーだよりの編集体制の充実

広報紙「ゆずりは」の作成に携わる作業グループ員を設け、センターや会員の活動状況の取材を行い、情報発信紙として年4回発行する。

柏シルバーだよりは、地区長、班長及び副班長を対象に、地域班やセンターの活動状況、センターの行事予定等を掲載し、年8回発行する。

④ 研修計画の策定と研修メニューの開発

会員のスキルアップを目的に、除草班等を対象とした刈払機取扱講習会1回、駐輪場班と近隣センター就業会員を対象とした接遇研修1回、福祉・家事援助サービスの就業会員を対象とした接遇研修2回、植木班を対象とした植木剪定講習会2回を実施する。また、派遣就業者には千葉県シルバー人材センター連合会主催の各種研修会等の案内を実施する。

(4) 就業機会の確保・拡大

① 新規就業先の開拓・拡大

ジョブコーディネーターの充実を図り、新規顧客の訪問を計画的に行い、就業機会の拡大を図る。また、柏市と連携し、市内小中学校の事務補助業務や広報紙の配布業務、学童保育の補助業務等新規受注に向けた検討を行うとともに、女性会員の就業

先拡大を図る。更に、役員及び専門部会員による個人宅へのチラシ配布や駅前PR活動、大手コンビニ店舗へのリーフレットの配置等を行い、受注拡大に繋げていく。

②福祉・家事援助サービス事業の拡充

少子高齢化から今後も社会的ニーズが高まっていく福祉・家事援助サービスは、就業を希望する会員が不足していることから、就業会員の拡大と事業の認知度アップを検討する。

③請負・委任及び派遣事業の拡充

新規契約の確保と新たな職種の受注拡大に努め、請負・委任契約金額は756,000千円、派遣契約金額は103,000千円を目標とする。また、派遣就業会員を対象に同一労働・同一賃金対応の準備を行う。

④独自事業の充実

会員の知識と経験を活用する学び隊事業の募集を行うとともに、既存事業の空き家管理やお墓掃除サービスをホームページに掲載し、受注拡大と推進を図る。また、社会的ニーズの高い事業を抽出し、事業化の可能性を検討する。

⑤新規事業の検討・選定

ホームページにより会員が取得している資格情報を発信し、その知識・経験を活かせるような新規事業及び就業先を検討、選定する。

⑥顧客満足度の向上

契約時に受注内容の明確化を図り、発注者からの依頼内容と会員の就業内容に齟齬が生じないように努め、発注者からの信頼と満足度の向上に繋げる。

⑦計画的な発注者訪問

大口契約先の顧客を対象に、役職員による計画的な訪問を行う。また、訪問時には、会員の就業状況を把握し発注者からの期待に応えるとともに、追加ニーズの発掘も行い、就業機会の拡大にも努める。

⑧適正就業の確保

会員が安心・安全な就業が行える適正な就業環境を確保するため、「適正就業の自主点検表」を活用し、契約を締結する。

（５）安全管理の推進

①安全委員会の機能強化

安全委員会を年６回開催し、発生した事故の原因を検証し、改善策等を会員へフィードバックするとともに、ジョブコーディネーターへ情報提供を行い、就業紹介時に役立てる。また、入会説明会や新入会員研修に於いて、安全就業に関し周知徹底する。

②安全パトロールの実施

安全委員会開催時に年間１２か所の安全パトロールを実施、就業場所の作業環境、作業実態を確認し、必要な安全指導を行い、事故防止に努める。

③事故の削減

安全研修を年４回開催し、会員の安全就業への意識向上に努める。また、自転車による転倒事故が増加していることから、高齢者の交通事故防止に関する講座を実施する。

安全就業に不安のある会員には、年１回の安全研修受講を推奨し、事故発生件数は、前年度の７５％を目標とする。

④健康診断書の提出

会員自己の健康管理を促進し、健康で活力ある就業を継続していくため、年に１回健康診断の受診と健康診断書（写）の提出を、広報紙等を通じて呼びかけ、就業会員の健康診断書（写）提出率１００％を目指す。

（６）経営及び事業運営の基盤整備

①会員と役員・事務局職員の連携強化

理事会、各専門部会や地域班活動等からの意見を集約し、会員への情報提供を行う。また、地域班全体会議や地区長会議等の機会を通じ、会員・役員・事務局職員間の意思疎通を図り、連携強化に繋げる。

②経営視点での事業運営

費用対効果を考慮した事業運営を行い、受注拡大による事務費収入の安定的な確保に努めるとともに、柏市からも引き続き支援が得られるよう努める。

（７）地域社会への貢献

①地域イベントへの積極的な参加

各地域で開催される夏まつり等のイベントや清掃ボランティア

ア活動等に積極的に参加し、センターのPRに努める。

② イベントの開催

9月に設立40周年記念式典を開催し、会員には感謝を伝え、歴史・理念の理解促進とモチベーションの向上を、発注者には感謝を伝え、信頼関係の強化を、また、市民にはセンターの認知度向上をそれぞれ図る。

③ 地域との連携

センター事業を理解してもらえるよう地域でのシルバーサロンを開催する。また、福祉・家事援助サービス等の就業機会を通じ、地域に根付いたセンターを目指す。

④ 会員と市民の交流推進

センター事業の目的や仕組み、事業活動を広く市民にPRするとともに、会員と市民や会員相互の交流・親睦を深めるため、パレット柏でのシルバーサロンを開催する。また、女性会員相互の繋がりの強化、モラルの向上、リーダーの人材発掘、会員保有の特技等の情報収集のため、女性会員交流会を8回開催する。